



会 報

第 273 号

— 新支部長紹介 —

平成 28 年 6 月から学校連盟本部理事を歴任され、平成 29 年 4 月に香川県支部の支部長に就任されました、為定満子先生に登場していただきました。

プロフィール



昭和 43 年 1 月 香川県高松市に生まれる

昭和 63 年 3 月 神戸学院女子短期大学 卒業

昭和 63 年 4 月 香川県信用組合 本店営業部 入組(7 年間勤務)

平成 7 年 10 月 北原珠算教室 講師就任

平成 21 年 4 月 公益社団法人全国珠算学校連盟入会

平成 22 年 9 月 北原珠算教室 塾長就任

香川県支部長／本部理事
為 定 満 子 先生

平成 28 年 6 月 公益社団法人全国珠算学校連盟本部理事就任

平成 29 年 4 月 全国珠算学校連盟香川県支部 支部長に就任、
現在に至る

<趣 味> バレーボール・フラワーアレンジメント

<座右の銘>(好きな言葉) 意思のある所に道は開ける

<抱 負> ～香川県支部長就任にあたり～

子供達の将来を見据え、珠算教育を通じて健全育成に日々努めると共に、会員の先生方のご協力をいただきながら、香川県支部の発展に寄与して参りたいと思っておりますので、今後とも、皆様方のご指導よろしくお願い申し上げます。

第56回 通常総会 報告

第56回通常総会が平成29年6月4日(日)東京ガーデンパレス(東京都文京区湯島)において開催されました。

本総会では、「平成28年度事業報告及び決算承認の件」を中心に議案が審議され、原案通り承認されました。この後、例年通り平成28年度検定試験協力支部(石川県、大阪府、愛知県、兵庫県、宮城県の支部)及び行事協力支部(新潟県)の表彰が行われました。

続いて、「新入会員及び支部長変更の報告」の他「全日本競技大会」、「集合研修会」について内容等の報告がなされました。総会での審議内容と報告事項等、総会で配布された資料と共に主要部分について以下の通りご報告いたします。



挨拶する山中会長



総会質疑の様子



検定協力支部の表彰



行事協力支部の表彰
(新潟県支部)



新支部長の紹介
(香川、宮城、東京)



質問に答える役員



総会の様子



質疑の様子



懇親会(乾杯風景)



ベンチプレス世界選手権で優勝した千葉県鈴木先生



懇親会の様子

平成 28 年度 事業報告書

平成 28 年度における各種事業並びに活動について、以下ご報告いたします。

1. 総務関係

- (1) 総会、理事会、常任理事会、監査会、全国支部長会を次のとおり開催しました。

総 会	1回	28年 6/5
理 事 会	4回	28年 5/15, 6/5, 8/18, 29年 2/26
常 任 理 事 会	12回	28年 4/10, 5/15, 6/5, 6/15, 7/29, 8/18, 9/14, 10/1, 11/23, 29年 1/15, 2/26, 3/20
監 査 会	2回	28年 4/10, 11/23
全 国 支 部 長 会	1回	28年 11/20

- (2) 平成 28 年度全国珠算技能検定試験、全国算数能力検定試験、第 35 回全日本珠算技能競技大会の文部科学省後援名義使用許可申請書を平成 28 年 3 月に提出し、同年 5 月に後援名義使用の許可を得ました。
- (3) 平成 28 年度 会員の異動状況は次の通りです。

区 分	平成 27 年度末	平成 28 年度末	増減
正 会 員 数	683	696	+13
賛 助 会 員 数	10	11	+1
計	693	707	+14
参 考			
新入会員	25	29	+4
退会会員	41	15	△ 26

2. 検 定 試 験 事 業（公益目的事業）（但し、珠算・暗算検定準 3 級以下は共益事業）

- (1) 平成 28 年度 全国珠算・暗算技能検定試験の受験者数

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	増 減
◆珠算段位	5,209	5,260	+51
珠算 1 ～ 3 級	31,354	30,315	△ 1,039
珠算 4 ～ 8 級	29,252	28,176	△ 1,076
珠算 9 ～ 10 級	5,463	5,440	△ 23
小 計(珠算)	71,278	69,191	△ 2,087
◆暗算段位	1,912	3,278	+1,366
暗算 1 ～ 3 級	10,524	12,351	+1,827
暗算準 3 級～ 10 級	18,689	19,789	+1,100
小 計(暗算)	31,125	35,418	+4,293
合 計	102,403	104,609	+2,206

- (2) 珠算段位検定の昇段者は 1,702 名、暗算段位検定の昇段者は 1,743 名でした。
- (3) 平成 28 年度 全国算数能力検定試験の受験者数

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	増 減
第 1 回目(前期)	4,984	4,781	△ 203
第 2 回目(中期)	5,813	5,697	△ 116
第 3 回目(後期)	7,380	6,749	△ 631
合 計	18,177	17,227	△ 950

- (4) 平成 28 年度検定試験答案審査会を 9 回開催し、その結果を会報等で会員各位へ報告しました。
(28 年 4/13, 6/15, 7/6, 8/10, 10/12, 11/2, 12/14, 29 年 2/8, 3/8)

3. 競 技 大 会 事 業（公益目的事業）

- (1) 第 35 回 全日本珠算技能競技大会を、平成 28 年 7 月 30 日(土)「東京浅草橋ヒューリックホール」(東京都)において開催いたしました。(本部担当)

参加選手：25 都道府県から参加 第 1 部 119 名 第 2 部 113 名 計 232 名

団体優勝：1 部宮城県／2 部三重県、

個人総合優勝：1 部兵庫県(中村仁紀選手)／2 部三重県(杵川日向雅選手)

- (2) 都道府県支部に対する珠算競技大会への支援：各支部等主催の珠算競技大会に対して後援と助成を行いました。(学校連盟後援名義使用許可：20 支部／会長賞賞状、楯など支給：14 支部)

4. 研 修 事 業 等 (公益目的事業)

- (1) 第45回 全国珠算学校集合研修会を、新潟県新発田市「ホテル華鳳」において、8月18日(木)及び19日(金)にわたり開催いたしました。(新潟県支部担当) 参加人員 100名

第1講 テーマ「堀部安兵衛とそろばん文化」(講師:東北民藝館々長 富澤信明先生)

第2講 テーマ「そろばん落語」(講師:若手真打2代目 三笑亭夢丸師匠)

- (2) 第2回 「新世代の会2016」を、10月2日(日)「東京ガーデンパレス」にて、開催いたしました。

参加者 : 30名(本部役員8名含め)(参加資格:学校連盟正会員で50才代までの方)

「新世代の会」の趣旨に沿って、活発な意見交換や議論が行われました。

※趣旨:珠算教育のあり方、連盟の役割や諸行事に関する課題など意見交換を通して、今後の事業活動に活かす。

- (3) 第8回 指導者研修会「明日の珠算を考える会2016」を、10月2日(日)「東京ガーデンパレス」にて、開催いたしました。

参加者 : 102名

第1講 テーマ「楽しいそろばん授業のネタ」(講師:全珠連専門委員長 谷賢治先生)

第2講 テーマ「ホームページ作成について」(講師:本郷サイエンステクノ社長 二石芳裕氏)

5. 広 報 活 動 (公益目的事業)

- (1) 連盟機関紙「会報」を平成28年度中、4回(6月、9月、1月、3月)発行。会員への情報提供、並びに対外的なPRに努めました。(発行部数:1,600×2回=3,200部/カラー800部×2回=1,600部 計4,800部)

- (2) 児童・生徒向け新聞「ふれんず」を年3回(6月、9月、3月)発行、「会報」と共に、お届けしました。

6. 学校経営対策事業

- (1) 優秀生徒を表彰いたしました。
- (2) 検定協力優秀校を表彰いたしました。(対象:算数検定を含めて200名以上の受験者があった教場 全174校)
- (3) 検定協力優秀支部を表彰いたしました。(上位5支部表彰:石川県、大阪府、島根県、愛知県、兵庫県、)
- (4) 慶弔規定により、慶弔金4件、傷病見舞金6件を支給いたしました。
- (5) 生徒安全会の給付件数は4件でした。
- (6) 珠算教育名誉段位(9・10段)及び、一般教育段位(初段～8段)段位認定証の授与をいたしました。(名誉教育段位 0名、一般教育段位 4名)
- (7) 教員資格申請に対して資格認定証の交付を行いました。(1名:正教員1名、助教員0名)
- (8) 会員手帳を調製し無償配布。(12月:1会員あたり2冊)
- (9) 教材展示会を競技大会(7月)及び集合研修会(8月)にあわせて、開催。
- (10) 生徒募集ポスター及び検定試験日告知ポスター配布。(生徒募集ポスター2種類:有償/検定日告知ポスター:無償)

7. 珠算教育に関する調査・研究事業 (公益目的事業)

珠算教育・算数教育の社会への振興をはかる目的のため、情報発信ツールである当連盟のホームページを利用して、「第45回全国珠算学校集合研修会」及び第8回指導者研修会「明日の珠算を考える会2016」等で発表された内容をレポートした会報をホームページ上に公開。珠算教育の現場で、日々実践されている指導法やそろばん指導にまつわるエピソードなどの内容を広く一般に紹介し、珠算教育の振興に努めました。

8. その他の事業

- (1) 全国珠算教育団体連合会活動事業への参画
- ア 代表者会議への参加 2回 (5/8、11/13)
- イ 専門委員会への参加(中島えいこ専門委員) 7回 (28年4/6、21、5/11、6/22、12/7、29年2/2、3/8)
- ウ 教科書出版各社との情報交換会(懇談会)への参加 (29年1/27)
- (2) 公益社団法人全国珠算学校連盟「創立55周年記念式典」開催
- 日 時 : 平成28年11月20日(日) 15:00～19:00
- 会 場 : 「東京ガーデンパレス」
- 参 加 者 : 来賓15名(細田博之名誉会長、白鳥綱重文部科学省専修学校教育振興室長、
トゥムルバートル モンゴル珠算協会会長ほか)、連盟関係者67名 (計82名が列席)
- 式典内容 : 第1部 記念講演「モンゴル珠算教育事情」 トゥムルバートル モンゴル珠算協会々長
第2部 記念式典 (永年在籍会員表彰など)
第3部 祝宴

平成28年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成しない。

平成 28 年度 (2016) の 主要行事の報告

※平成28年度実施の主な行事は、次のとおりです。

と き	と こ ろ	主 要 行 事
平成 28 年(2016)		
4月10日	本 部 事 務 局	決算監査会・常任理事会
4月 8日	本 部 事 務 局	答案審査会
5月15日	東 京	決算理事会
22日	全 国 一 斉	珠算第300回、暗算第256回、珠段第247回、暗段第175回 検定試験
6月 5日	東 京	理事会・第55回通常総会
15日	本 部 事 務 局	答案審査会
19日	全 国 一 斉	第65回(前期) 全国算数能力検定試験
30日		「会報」第269号発行・ふれんず発行
7月 6日	本 部 事 務 局	答案審査会
24日	全 国 一 斉	珠算第301回、暗算第257回、珠段第248回、暗段第176回 検定試験
30日	東 京 浅 草 橋 「ヒューリックホール」	第35回 全日本珠算技能競技大会
8月10日	本 部 事 務 局	答案審査会
18日	新 潟	理事会
”	”	第45回 全国珠算学校集合研修会・前夜祭
19日	”	第45回 全国珠算学校集合研修会
9月25日	全 国 一 斉	珠算第302回、暗算第258回、珠段第249回、暗段第177回 検定試験
9月30日		「会報」第270号発行・ふれんず発行
10月 2日	東 京	第2回 新世代の会2016
”	”	第8回 指導者研修会「明日の珠算を考える会2016」
12日	本 部 事 務 局	答案審査会
16日	全 国 一 斉	第66回(中期) 全国算数能力検定試験
11月 1日	本 部 事 務 局	答案審査会
20日	東 京	全国支部長会
”	”	全国珠算学校連盟 創立55周年記念式典
23日	本 部 事 務 局	中間監査会・常任理事会
27日	全 国 一 斉	珠算第303回、暗算第259回、珠段第250回、暗段第178回 検定試験
12月14日	本 部 事 務 局	答案審査会
平成 29 年(2017)		
1月 1日		「会報」第271号発行
15日	神 戸	常任理事会
22日	全 国 一 斉	珠算第304回、暗算第260回、珠段第251回、暗段第179回 検定試験
2月 8日	本 部 事 務 局	答案審査会
19日	全 国 一 斉	第67回(後期) 全国算数能力検定試験
26日	本 部 事 務 局	理事会
3月 8日	本 部 事 務 局	答案審査会
26日	全 国 一 斉	珠算第305回、暗算第261回、珠段第252回、暗段第180回 検定試験
31日		「会報」第272号発行・ふれんず発行

法人名：公益社団法人 全国珠算学校連盟

貸借対照表

平成 29年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	81,714,849	84,708,324	△ 2,993,475
未収金	30,700	39,800	△ 9,100
仮払金	0	0	0
流動資産合計	81,745,549	84,748,124	△ 3,002,575
2. 固定資産			0
(1) 基本財産			0
土地	54,716,920	54,716,920	0
基本金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	57,716,920	57,716,920	0
(2) 特定資産			0
慶弔引当資産	2,738,000	2,738,000	0
生徒安全会基金	15,971,956	15,971,956	0
珠算振興事業基金	17,370,846	17,350,846	20,000
珠算振興事業基金 (特定費用準備資金)	12,629,154	4,415,720	8,213,434
会館資産取得資金	121,885		121,885
特定資産合計	48,831,841	40,476,522	8,355,319
(3) その他固定資産			0
建物	20,521,295	21,285,890	△ 764,595
什器備品	198,665	289,599	△ 90,934
その他固定資産合計	20,719,960	21,575,489	△ 855,529
固定資産合計	127,268,721	119,768,931	7,499,790
資産合計	209,014,270	204,517,055	4,497,215
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	581,493	0	581,493
前受金	12,000	210,000	△ 198,000
預り金	141,835	169,208	△ 27,373
仮受金	1,000	0	1,000
流動負債合計	736,328	379,208	357,120
2. 固定負債			0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	736,328	379,208	357,120
III 正味財産の部			0
1. 指定正味財産			0
2. 一般正味財産	208,277,942	204,137,847	4,140,095
(うち基本財産への充当額)	(57,716,920)	(57,716,920)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(40,496,522)	(40,476,522)	(20,000)
正味財産合計	208,277,942	204,137,847	4,140,095
負債及び正味財産合計	209,014,270	204,517,055	4,497,215

正味財産増減計算書(損益計算書)

平成 28年 4月 1日 から平成 29年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,500	2,506	△ 6
特定資産運用益			
特定資産受取利息	15,761	9,550	6,211
受取入会金			
受取入会金	135,000	120,000	15,000
受取会費			
会員受取会費	7,020,000	7,120,000	△ 100,000
事業収益			
生徒安全会収入	20,000	50,000	△ 30,000
検定収入	144,875,500	143,476,300	1,399,200
教育認定収入	30,000	42,000	△ 12,000
事業収益計	144,925,500	143,568,300	1,357,200
受取負担金			
受取負担金	2,104,000	2,103,000	1,000
雑収益			
受取利息	540	4,632	△ 4,092
雑収益	981,350	745,374	235,976
雑収益計	981,890	750,006	231,884
経常収益計	155,184,651	153,673,362	1,511,289
(2) 経常費用			
事業費			
(事) 給料手当	9,097,964	8,804,531	293,433
(事) 役員報酬	3,135,000	2,470,000	665,000
(事) 福利厚生費	2,573,460	2,583,310	△ 9,850
(事) 旅費交通費	3,425,467	4,002,021	△ 576,554
(事) 通信運搬費	1,850,754	1,905,646	△ 54,892
(事) 減価償却費	771,484	780,276	△ 8,792
(事) 消耗品費	1,290,484	1,372,602	△ 82,118
(事) 印刷製本費	14,208,896	14,878,224	△ 669,328
(事) 光熱水料費	741,199	756,487	△ 15,288
(事) 賃借料	1,715,766	3,342,876	△ 1,627,110
(事) 諸謝金	596,187	360,000	236,187
(事) 租税公課	2,350,702	2,475,115	△ 124,413
(事) 支払負担金	1,900,000	900,000	1,000,000
(事) 委託費	214,272	120,960	93,312
(事) 作問関係費	929,880	1,258,040	△ 328,160
(事) 会議費	940,491	411,746	528,745
(事) 旅費	10,745,869	8,288,376	2,457,493
(事) 支払給付金	34,000	14,000	20,000
(事) 建物管理費	854,184	542,457	311,727
(事) 会場費等	80,456,450	79,633,110	823,340
(事) 雑費	2,517,974	2,550,713	△ 32,739
事業費計	140,350,483	137,450,490	2,899,993
管理費			
(管) 役員報酬	4,121,000	1,469,000	2,652,000
(管) 給料手当	834,311	805,794	28,517
(管) 福利厚生費	189,199	171,241	17,958
(管) 会議費	2,162,235	1,860,790	301,445
(管) 旅費交通費	87,179	99,991	△ 12,812
(管) 通信運搬費	90,158	86,008	4,150
(管) 減価償却費	84,045	82,929	1,116
(管) 消耗品費	28,963	17,347	11,616
(管) 印刷製本費	442,264	340,468	101,796
(管) 光熱水料費	60,097	61,337	△ 1,240
(管) 賃借料	590,041	258,913	331,128
(管) 諸謝金	400,000	280,000	120,000
(管) 租税公課	190,598	200,685	△ 10,087
(管) 旅費	901,947	672,030	229,917
(管) 渉外費	263,960	583,544	△ 319,584
(管) 建物管理費	69,258	43,983	25,275
(管) 雑費	178,818	159,624	19,194
管理費計	10,694,073	7,193,684	3,500,389
経常費用計	151,044,556	144,644,174	6,400,382
評価損益等調整前当期経常増減額	4,140,095	9,029,188	△ 4,889,093
当期経常増減額	4,140,095	9,029,188	△ 4,889,093
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損			
什器備品売却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	4,140,095	9,029,188	△ 4,889,093
当期一般正味財産増減額	4,140,095	9,029,188	△ 4,889,093
一般正味財産期首残高	204,137,847	195,108,659	9,029,188
一般正味財産期末残高	208,277,942	204,137,847	4,140,095
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	208,277,942	204,137,847	4,140,095

法人名：公益社団法人 全国珠算学校連盟

正味財産増減計算書内訳表

平成 28年 4月 1日 から平成 29年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	0	0	2,500	2,500
特定資産運用益				
特定資産受取利息	4,996	10,765	0	15,761
受取入会金				
受取入会金	0	0	135,000	135,000
受取会費				
会員受取会費	0	0	7,020,000	7,020,000
事業収益				
生徒安全会収入	0	20,000	0	20,000
検定収入	97,017,900	47,857,600	0	144,875,500
教育認定収入	0	30,000	0	30,000
事業収益計	97,017,900	47,907,600	0	144,925,500
受取負担金				
受取負担金	2,089,000	15,000	0	2,104,000
雑収益				
受取利息	0	0	540	540
雑収益	494,950	374,770	111,630	981,350
雑収益計	494,950	374,770	111,170	981,890
経常収益計	99,606,846	48,308,135	7,269,670	155,184,651
(2) 経常費用				
事業費				
(事) 給料手当	6,932,728	2,165,236	0	9,097,964
(事) 役員報酬	1,849,000	1,286,000	0	3,135,000
(事) 福利厚生費	1,685,137	888,323	0	2,573,460
(事) 旅費交通費	2,506,091	950,036	0	3,456,127
(事) 通信運搬費	1,206,085	644,669	0	1,850,754
(事) 減価償却費	517,208	254,276	0	771,484
(事) 消耗品費	933,090	364,934	0	1,298,024
(事) 印刷製本費	7,604,276	6,604,620	0	14,208,896
(事) 光熱水料費	535,266	205,933	0	741,199
(事) 賃借料	1,560,770	154,996	0	1,715,766
(事) 諸謝金	558,489	37,698	0	596,187
(事) 租税公課	1,697,588	653,114	0	2,350,702
(事) 支払負担金	0	1,900,000	0	1,900,000
(事) 委託費	214,272	0	0	214,272
(事) 作問関係費	786,527	143,353	0	929,880
(事) 会議費	347,667	592,824	0	940,491
(事) 旅費	7,760,260	2,985,609	0	10,745,869
(事) 支払給付金	0	34,000	0	34,000
(事) 建物管理費	616,859	237,325	0	854,184
(事) 会場費等	52,340,390	28,116,060	0	80,456,450
(事) 雑費	1,619,824	898,150	0	2,517,974
事業費計	91,271,527	49,117,156	0	140,388,683
管理費				
(管) 役員報酬	0	0	4,121,000	4,121,000
(管) 給料手当	0	0	834,311	834,311
(管) 福利厚生費	0	0	189,199	189,199
(管) 会議費	0	0	2,162,235	2,162,235
(管) 旅費交通費	0	0	87,179	87,179
(管) 通信運搬費	0	0	90,158	90,158
(管) 減価償却費	0	0	84,045	84,045
(管) 消耗品費	0	0	21,423	21,423
(管) 印刷製本費	0	0	442,264	442,264
(管) 光熱水料費	0	0	60,097	60,097
(管) 賃借料	0	0	590,041	590,041
(管) 諸謝金	0	0	400,000	400,000
(管) 租税公課	0	0	190,598	190,598
(管) 旅費	0	0	871,287	871,287
(管) 渉外費	0	0	263,960	263,960
(管) 建物管理費	0	0	69,258	69,258
(管) 雑費	0	0	178,818	178,818
管理費計	0	0	10,655,873	10,655,873
経常費用計	91,271,527	49,117,156	10,655,873	151,044,556
評価損益等調整前当期経常増減額	8,335,319	△ 809,021	△ 3,386,203	4,140,095
当期経常増減額	8,335,319	△ 809,021	△ 3,386,203	4,140,095
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	8,335,319	△ 809,021	△ 3,386,203	4,140,095
当期一般正味財産増減額	8,335,319	△ 809,021	△ 3,386,203	4,140,095
一般正味財産期首残高	25,344,984	5,413,284	173,379,579	204,137,847
一般正味財産期末残高	33,680,303	4,604,263	169,993,376	208,277,942
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				0
指定正味財産期首残高				0
指定正味財産期末残高				0
III 正味財産期末残高	33,680,303	4,604,263	169,993,376	208,277,942

法人名：公益社団法人 全国珠算学校連盟

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記
該当なし

2. 重要な会計方針
(1) 固定資産の減価償却の方法
定率法を採用している。
(2) 引当金の計上基準
当期に引当金に該当する事項はない。
(3) 消費税等の会計処理
税込経理によっている。

3. 会計方針の変更
該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地（基）	54,716,920	0	0	54,716,920
基本金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	57,716,920	0	0	57,716,920
特定資産				
慶弔引当資産	2,738,000	0	0	2,738,000
生徒安全会基金	15,971,956	0	0	15,971,956
珠算振興事業基金	17,350,846	20,000	0	17,370,846
珠算振興事業基金（特定費用準備資金）	4,415,720	8,213,434	0	12,629,154
会館資産取得資金	0	121,885	0	121,885
小 計	40,476,522	8,355,319	0	48,831,841
合 計	98,193,442	8,355,319	0	106,548,761

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
土地（基）	54,716,920	（ 0 ）	（ 54,716,920 ）	—
基本金	3,000,000	（ 0 ）	（ 3,000,000 ）	—
小 計	57,716,920	（ 0 ）	（ 57,716,920 ）	—
特定資産				
慶弔引当資産	2,738,000	（ 0 ）	（ 2,738,000 ）	（ 0 ）
生徒安全会基金	15,971,956	（ 0 ）	（ 15,971,956 ）	（ 0 ）
珠算振興事業基金	17,370,846	（ 0 ）	（ 17,370,846 ）	（ 0 ）
珠算振興事業基金（特定費用準備資金）	12,629,154	（ 0 ）	（ 12,629,154 ）	（ 0 ）
会館資産取得資金	121,885		（ 121,885 ）	
小 計	48,831,841	（ 0 ）	（ 48,831,841 ）	（ 0 ）
合 計	106,548,761	（ 0 ）	（ 106,548,761 ）	（ 0 ）

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	54,774,320	34,253,025	20,521,295
備 品	1,341,759	1,143,094	198,665
合 計	56,116,079	35,396,119	20,719,960

法人名：公益社団法人 全国珠算学校連盟

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細
基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載しているため作成を省略している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
該当なし	—	—	—	—	—

法 人 名：公益社団法人 全国珠算学校連盟

財 産 目 録
平成 28 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸 借 対 照 表 科 目		場 所・物 量 等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	小口現金	手元保管	運転資金として	105,028
	普通預金	りそな銀行 今池支店	運転資金として	149,883
		中京銀行 今池支店	運転資金として	12,968
		中央三井信託 名古屋支店 (一般)	運転資金として	395,526
		中央三井信託 名古屋支店 (安全会)	運転資金として	1,145,164
		ゆうちょ銀行	運転資金として	4,142,112
		三菱東京UFJ銀行	運転資金として	3,380,406
	定期預金	りそな銀行 今池支店	運転資金として	7,000,000
		中京銀行 今池支店	運転資金として	7,262,000
		中央三井信託銀行	運転資金として	12,348,159
	郵便振替口座	郵便振替口座	運転資金として	45,773,603
	未収金	検定試験料	検定事業の未収金	30,700
流動資産合計				81,745,549
(固定資産)				
基本財産				
	土地	本部土地 201.36㎡ 名古屋市千種区今池 3-1-3	公益目的保有財産であり、各事業及び管理業務で使用している共用財産である。使用割合により59.7%を公益目的事業、27.9%をその他事業、12.4%を管理業務に使用している。	54,716,920
特定資産				
	基本金	りそな銀行今池支店 定期預金	運用益を管理の財源として使用している	3,000,000
	慶弔引当資産	中京銀行今池支店 定期預金	厚生事業(慶弔)の運用資金として運用益を使用している	2,738,000
	生徒安全会基金	中央三井信託銀行名古屋支店 定期預金(安全会基金)	生徒安全会の運用資金として運用益を使用している	15,971,956
	珠算振興事業基金	中央三井信託銀行名古屋支店	公益目的保有財産であり、運用益を珠算振興事業の財源として使用している。	17,370,846
	珠算振興事業基金	中央三井信託銀行名古屋支店	特定費用準備資金(公益目的)として管理	12,629,154
	会館資産取得資金	中央三井信託銀行名古屋支店	資産取得資金(公益目的)として管理	121,885
その他固定資産				
	建物	本部建物 409.47㎡ 名古屋市千種区今池 3-1-3	公益目的保有財産であり、各事業及び管理業務で使用している共用財産である。使用割合により59.7%を公益目的事業、27.9%をその他事業、12.4%を管理業務に使用している。	20,521,295
	什器備品	パソコン等	公益目的保有財産であり、各事業及び管理業務で使用している共用財産である。使用割合により66.7%を公益目的事業、25.8%をその他事業、7.5%を管理業務に使用している。	198,665
固定資産合計				127,268,721
資産合計				209,014,270
(流動負債)				
	未払金	会報、合格証作成代	朝日プリント社	581,493
	前受金	第36回競技大会参加費	長野県	12,000
	預り金	源泉所得税、住民税	役員、社員	141,835
	仮受金	誤入金	千葉県より	1,000
流動負債合計				736,328
固定負債合計				0
負債合計				736,328
正味財産				208,277,942

平成 29 年度「第 36 回全日本珠算技能競技大会」について

資料をもとに本年度の競技大会概要報告。北海道から沖縄まで全国各地と海外(モンゴル)から 244 名の強豪選手が集結して、熱戦が期待されます。なお、今年度は会場を代々木のオリンピック記念青少年総合センターに於いて実施されます。今回から団体総合競技が廃止となり、個人総合競技と種目別(読上暗算・読上算・フラッシュ暗算)競技が実施されます。また、個人総合の 1 部・2 部の得点の高い方の優勝者 1 名は平成 30 年 7 月に開催される「世界珠算・暗算競技大会」(開催国:中国)へ派遣されます。

第 36 回 全日本珠算技能競技大会



開催日時 平成 29 年 7 月 31 日 (月) 午前 9:30
会 場 (東京) 国立オリンピック記念青少年総合センター
東京都渋谷区代々木神園町 3-1 ☎(03)3469-2525
後 援 文部科学省

主 催 公益社団法人 全国珠算学校連盟 ☎052-732-5051

公益社団法人 全国珠算学校連盟
平成 29 年度 第 36 回全日本珠算技能競技大会 出場選手報告状況 2017. 6. 1現在

支部名	H28 参加人数	H28参加人数(参考)			H28 前年人数	H29事前報告選手人数			H29出場選手報告人数			備考
		1部	2部	計		1部	2部	計	1部	2部	計	
1 北海道	17	6	11	17	16	8	8	16	11	5	16	
2 青森県												
3 岩手県	6	3	3	6	5	4	4	8	4	4	8	割当+3
4 宮城県	18	9	9	18	18	9	9	18	9	9	18	
5 秋田県												
6 福島県												
7 茨城県	11	4	4	8	11	5	5	10	4	4	8	
8 栃木県	12	4	8	12	10	3	7	10	3	7	10	
9 群馬県												
10 埼玉県	9	5	4	9	8	4	4	8	4	4	8	
11 千葉県	6	3	3	6	4	3	3	6	3	3	6	割当+2
12 東京都	10	3	3	6	10	5	5	10	2	8	8	
13 神奈川県	8	3	3	6	7	4	3	7	4	3	7	
14 山梨県												
15 長野県	6	3	3	6	4	2	7	9	2	7	9	割当+5
16 新潟県	13	7	6	13	12	6	6	12	6	6	12	
17 富山県	2	1	0	1	1			0				
18 石川県	29	8	8	16	32	8	8	16	8	8	16	
19 福井県												
20 岐阜県	8	0	0	0	8	4	4	8	0	0	0	
21 静岡県	9	6	3	9	8	5	3	8	5	3	8	
22 愛知県	20	12	5	17	20	10	10	20	12	8	20	
23 三重県	6	3	3	6	3	4	4	8	4	4	8	割当+5
24 京都府												
25 大阪府	28	6	6	12	24	8	8	16	6	6	12	
26 兵庫県	19	8	6	14	19	8	8	16	7	8	15	
27 和歌山県												
28 鳥取県												
29 島根県	24	4	4	8	16	4	4	8	4	4	8	
30 広島県	7	3	4	7	6	5	4	9	6	2	8	割当+2
31 山口県	6	3	3	6	4	3	3	6	4	2	6	割当+2
32 香川県	8	4	4	8	8	4	4	8	4	4	8	
33 福岡県	17	10	7	17	16	8	8	16	8	8	16	
34 宮崎県												
35 佐賀県					4			0			0	
36 沖縄県	6	0	2	2	3	1	3	4	0	2	2	
奈良県												
岡山県												
愛媛県												
高知県												
鹿児島県												
外 国 枠	8				4	3	3	6	5	2	7	モンゴル
合 計	311	119	113	232	280	128	135	263	125	119	244	

(支部数) (25支部6外国) (24支部) (25支部6外国) (23支部6外国1)

国立オリンピック記念青少年総合センター



◆競技大会会場：国際交流棟 1F レセプションホール



交通案内
Transportation guide

平成 29 年度「第 46 回集合研修会」について(再掲)

蓮井兵庫県支部長より以下の資料をもとに、講演内容から神戸の市内の見どころなど、詳細に渡って報告がありました。多数のご参加をお待ちしております。

会 員 各 位

公益社団法人 全国珠算学校連盟
会 長 山 中 幸 二

第46回 全国珠算学校集合研修会のご案内

拝啓 向夏の候、いよいよご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。さて本年の集合研修会は、本部主催で兵庫県神戸市の老舗ホテルであるホテルオークラ神戸にて開催致します。懇親会は集合研修会では初めてクルージングによる船上ディナーで行います。講師の先生方も珠算にかかわる様々な分野でご活躍されている方々をお招きしております。第一講の株式会社ダイイチ宮永英孝会長は日本一のそば産地兵庫県小野市にて100年以上続く老舗の播州そばん会社経営者です。第二講の学校法人立木学園立木博理事長は、岐阜県でそばん教室・書道教室・幼稚園を運営しています。今回の集合研修会も自信をもって、おすすめできる内容ですので、多数の先生方のご参加を心よりお待ちしております。また会員外のご参加も歓迎いたします。

敬 具

記

◎と ころ ・ ホテルオークラ神戸
〒650-8560 兵庫県神戸市中央区波止場町2番1号
TEL 078-333-0111 FAX 078-333-6673

◎と き ・ 平成29年8月23日(水)
受 付 14:00

<研 修 会>

第 一 講 14:30~15:50

「播州そばんの過去・現代・これから」

講師 兵庫県 宮永英孝様(株式会社ダイイチ会長)

休 憩 (20分・教材展示をご覧下さい)

第 二 講 16:10~17:30

「地域に愛されるそばん教室」

講師 岐阜県 立木博先生(学校法人立木学園理事長)

修了式 17:30~17:45

懇 親 会 19:00~21:20(クルージング:船上ディナー形式)

◎参加負担金 1名 15,000円(宿泊ツイン料金・子供も同額) 20,000円(宿泊シングル料金)
会員外 20,000円(宿泊ツイン料金・子供も同額) 25,000円(宿泊シングル料金)
※研修会のみ(日帰り) 3,000円・研修会、懇親会(日帰り) 9,000円

◎申込方法 参加申込書と負担金を6月20日(火)までに各支部にお送り下さい。なお支部のない方は直接本部まで申し込んで下さい。(準備の都合がありますので期日を厳守して下さい。)

※各支部は参加者名簿と負担金を6月30日(金)までに本部事務局にお送り下さい。

.....き・り・と・り・せ・ん.....

第46回 全国集合研修会 参加申込書

支部名

責任者名

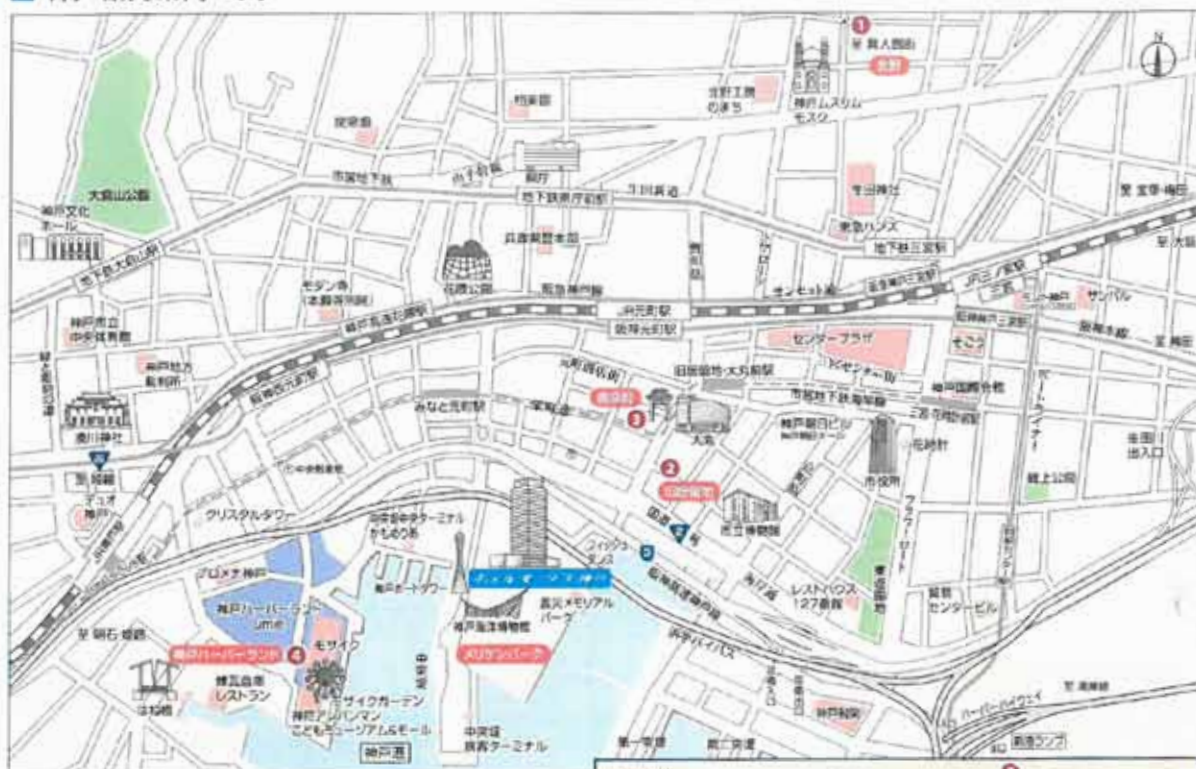
※該当欄に○印をお付け下さい。

No.	氏 名	性 別	会 員 外	負 担 金
1		男・女	会員・外	円
2		男・女	会員・外	円
3		男・女	会員・外	円
4		男・女	会員・外	円

神戸市観光案内マップ

総会で配布されました神戸市の観光案内マップを掲載します。8月の研修会の前後には、是非魅力ある神戸市内の観光スポットなど散策されてはいかがでしょうか。

■ 神戸観光案内マップ



⑨旧居留地



⑩南京町



⑪神戸ハーバーランド



⑫有馬温泉街



⑬三井アウトレットパーク マリンピア神戸



⑭人と防災未来センター



⑮六甲山牧場



⑯明石海峡大橋



⑰灘の酒蔵

- | | |
|--------------|-----------------------|
| ① 北野異人館街 | ② 有馬温泉 |
| ③ 旧居留地 | ④ 六甲山牧場 |
| ⑤ 南京町 | ⑥ 三井アウトレットパーク マリンピア神戸 |
| ⑦ 神戸ハーバーランド | ⑧ 明石海峡大橋 |
| ⑨ 人と防災未来センター | ⑩ 灘の酒蔵 |
| ⑪ 兵庫県立美術館 | ⑫ ユニバーサル・スタジオ・ジャパン |

平成 29 年度 第 1 回全国珠算教育団体連合会代表者会議の報告

平成 29 年 5 月 14 日(日)、東京駅前丸ビルコンファレンススクエアに於いて、今年度第 1 回目の代表者会議が開催されましたので、当連盟の活動に関連する部分の内容について以下ご報告します。

なお、今回は特別に来日中のモンゴル算盤協会々長で学校連盟の会員でもあるトゥムルバートル氏が招かれモンゴルの珠算教育事情などの報告がありました。



代表者会議出席者の皆さん



挨拶する山中会長



会議の様子



挨拶するトゥムルバートルさん

出席者

(公社)全国珠算教育連盟：

梶川眞秀理事長、平上一孝副理事長、岡久泰大副理事長、
谷賢治専門委員会委員長、小原光治専門委員、高橋房雄事務局長、安達由美子事務局員

(公社)全国珠算学校連盟：

山中幸二会長、横須賀長次副会長、山中博詞副会長、中島えいこ専門委員、木股光雄事務局長

(一社)日本珠算連盟：

益田明理事長、上川祐司副理事長、大貝敏次連合委員長、藤井将男専門委員、會本尚専務理事

◆ 協議の内容

(1)平成 28 年度決算報告

13:10 より会計監査実施の報告。高橋全珠連事務局長より細部の説明あり。

※収入 5,176,374 円／支出 4,234,718 円にて事業実施。収支差額＋ 941,656 円、平成 29 年度へ繰越し。會本日珠連専務理事より監査報告の後、承認。

詳しくは別紙資料あり。梶川理事長より補足説明。

(2)平成 29 年度の活動計画と収支予算承認の件

- ・次期学習指導要領改訂(案)公表後、引き続き連合として「そろばん」教育充実のために関係各方面への働きかけを推進する。具体的には算数科副教材「たのしいそろばん」の無償配布及び「小学校のそろばん学習」の発行と小学校へ配布しボランティア授業への支援を図るなど珠算教育の振興に全力で取り組む。
- ・以上、資料内容一部修正して承認。(収支予算額は前年比＋ 110 万)各団体の分担金は 150 万。

(3)平成 29 年度連合会事業の件

ア「小学校のそろばん学習」vol.6 編集・発行について(専門委員会)

谷委員長より細部の説明、一部修正の上、承認。7/31 までに完成、8 月中に各団体を通して発送予定。(QR コードを掲載して、連合のホームページからダウンロードをし易くする。)

イ「連合会ホームページ」編集の件(HP 検討委員会)

- ・そろばん指導動画部分の修正。従来の 3・4 年生版 CD-ROM から WEB 動画に移行。5/14 より珠算連合 HP にて閲覧可能。
- ・各団体で利用促進する様 PR につとめる。

ウ 副教材「たのしいそろばん」について

- ・冊子の内容一部変更。教師用冊子の一部変更。ビデオ配布→ HP 上に動画掲載へ
- ・現在 11,500 冊の在庫があり、正誤表を挿入して対応する。
- ・児童用についても一部見直しを検討する。(専門委員会担当)
- ・平成 28 年度「たのしいそろばん」利用状況：児童用 379,630 冊、教師用 22,450 冊を配布。いずれも前年とほぼ同等。
- ・小学校ボランティア派遣事業について：全国合計で 3,274 校へ出講。(前年とほぼ同数) 今後のボランティア派遣事業については、現場教員による指導へ可能な限りシフトできる様、各団体で将来を見据えた方向性を検討する必要がある。
(たのしいそろばん申込一覧表とボランティア授業実施校数一覧表配布)

(4)連合会会長選任の件：

- ・会長選任に関する会則確認、承認。今後、珠算連合会長の出身団体に事務局を置く。
- ・今年度は引き続き全珠連が担当し、全珠連理事長が連合会会長を務めることを確認。

(5)連合会会則一部改正：顧問職新設に関する項を追加、承認。

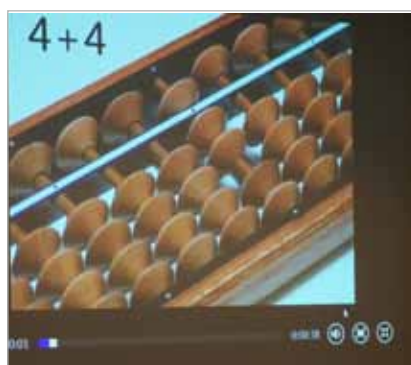
(6)その他：

- ・次期教科書指導書に連合の HP 等掲載を要請する。東京書籍を通して依頼する。
- ・次期小・中学校学習指導要領(案)公表。新・旧指導要領対比表配布。
- ・各団体の活動状況、珠算連合会について報告。
- ・次回代表者会議の日程について：平成 29 年 11 月 12 日(日)午後 1 時より丸ビルにて開催。
- ・3 団体検定比較表があると有難いが。各団体には特色があり、比較表作成は難しい。検定実施要項等の情報交換は可能。
- ・(アニメ映画)「算法少女」各団体で協賛している。

全国珠算教育団体連合会ホームページアドレス：<http://www.syuzan-rengo.jp>



連合 HP そろばん指導の動画紹介



連合 HP そろばん指導動画の一場面



連合 HP

—平成29年度第1回珠算連合代表者会議—

小学校におけるそろばんボランティア授業実施校調査結果

平成28年4月1日～平成29年3月31日

都道府県			派遣校数										備考	
			単 独				共 同							合 計
			学校連盟	日珠連	全珠連	小計	三団体	学校連盟 日珠連	学校連盟 全珠連	日全珠連	その他	小計		
北海道			2	2							0	2		
青森県		4	9	13							0	13		
岩手県				0							0	0		
宮城県			26	26							0	26		
秋田県		35	5	40							0	40		
山形県		29	17	46							0	46		
福島県	53	18	10	81							0	81		
新潟県	9	18	4	31		2					2	33		
茨城県				0	168						168	168	4団体	
栃木県				0					207	207	207			
群馬県				0					251	251	251			
埼玉県	4		52	56			11	13	7	31	87			
千葉県		25	21	46					23	4	27	73		
東京都				0	538						538	538		
神奈川県		8	273	281					2	33	35	316		
富山県		35		35							0	35		
石川県		23	11	34					20		20	54		
福井県	2			2					33		33	35		
山梨県		1	1	2							0	2		
長野県			3	3							0	3		
岐阜県	3			3		3			6		9	12		
静岡県			3	3					8		8	11		
愛知県	6			6		93					93	99		
三重県			2	2						1	1	3		
滋賀県		5	11	16						3	3	19		
京都府				0					74	3	77	77		
大阪府				0	158						158	158		
兵庫県		8	3	11					81	31	112	123		
奈良県				0					24		24	24		
和歌山県	1	5	28	34							0	34		
鳥取県			20	20							0	20		
島根県	19		6	25							0	25		
岡山県		57	68	125							0	125		
広島県				0					257		257	257		
山口県			2	2							0	2		
徳島県			2	2							0	2		
香川県			10	10							0	10		
愛媛県				0							0	0		
高知県			1	1							0	1		
福岡県	1	3		4		4					4	8		
佐賀県	3	41	7	51							0	51		
長崎県				0					8		8	8		
熊本県		4		4						6	6	10		
大分県		3	15	18					35		35	53		
宮崎県			14	14							0	14		
鹿児島県				0						2	2	2		
沖縄県	2		114	116							0	116		
合 計	103	322	740	1,165	864	102	11	578	554	2,109	3,274			
前年度合計	105	340	691	1,136	771	298	11	592	479	2,151	3,287			
増 減	△ 2	△ 18	49	29	93	△ 196	0	△ 14	75	△ 42	△ 13			

－平成29年度第1回珠算連合代表者会議－

平成28年度「たのしいそろばん」申込一覧表

平成29年 3 月31日現在

都道府県	児童用			教師用			平成28年度 ボランティア実施校数
	平成28年度	平成27年度末	増 減	平成28年度	平成27年度末	増 減	
北海道	20,250	16,230	4,020	1,210	1,010	200	2
青森			0			0	13
岩手	30	10	20	10		10	0
宮城			0			0	26
秋田			0			0	40
山形	1,550	2,350	△ 800	90	70	20	46
福島	1,000	1,002	△ 2	100	2	98	81
新潟	4,320	4,630	△ 310	160	220	△ 60	33
茨城	1,800	2,100	△ 300	100	100	0	168
栃木	350	380	△ 30	30	20	10	207
群馬	17,000	17,500	△ 500	700	800	△ 100	251
埼玉	1,320	960	360	70	40	30	87
千葉	8,180	10,080	△ 1,900	240	240	0	73
東京	104,000	103,500	500	7,100	7,100	0	538
神奈川			0			0	316
富山	2,000	2,690	△ 690		20	△ 20	35
石川	11,780	11,500	280	840	840	0	54
福井	4,950	4,650	300	250	230	20	35
山梨			0			0	2
長野			0			0	3
岐阜	20,400	17,900	2,500	1,200	1,260	△ 60	12
静岡	25,320	24,010	1,310	1,310	1,210	100	11
愛知	35,600	38,000	△ 2,400	1,250	1,250	0	99
三重	8,100	9,000	△ 900	740	780	△ 40	3
滋賀	600	1,000	△ 400	10		10	19
京都	7,600	7,000	600	360	1,000	△ 640	77
大阪	23,500	35,000	△ 11,500	2,500	2,100	400	158
兵庫	8,040	8,230	△ 190	50		50	123
奈良			0			0	24
和歌山	1,760		1,760	80		80	34
鳥取	1,300	1,000	300	50	30	20	20
島根	2,010	2,610	△ 600	100	210	△ 110	25
岡山	7,690	7,760	△ 70	550	490	60	125
広島	18,800	16,000	2,800	660	900	△ 240	257
山口			0			0	2
徳島	100	100	0		20	△ 20	2
香川			0			0	10
愛媛	6,950	7,250	△ 300	450	445	5	0
高知			0			0	1
福岡	200		200	10		10	8
佐賀	3,000	2,600	400	90	140	△ 50	51
長崎	4,700	4,500	200	300	300	0	8
熊本			0			0	10
大分	4,500	4,500	0	310	220	90	53
宮崎	1,300	500	800	30	30	0	14
鹿児島	8,500	8,000	500	1,000		1,000	2
沖縄	11,120	8,000	3,120	500	400	100	116
全珠学連	10	10	0		10	△ 10	
日珠連		500	△ 500		200	△ 200	
全珠連			0			0	
合 計	379,630	381,052	△ 1,422	22,450	21,687	763	3,274

学習指導要領小学校算数における「そろばん」に関わる主な内容について

代表者会議にて、この程、公表された平成32年(2020年度)より施行される学習指導要領の改訂案の詳細が資料として配布されましたので、以下掲載してご報告いたします。

学年	現行（平成20年告示施行）	改定案（平成32年度より全面实施予定）
3年生	そろばんによる数の表し方について知り、そろばんを用いて簡単な加法及び減法の計算ができるようにする。 ア そろばんによる数の表し方について知る事。 イ 加法及び減法の計算の仕方について知ること。	そろばんを用いた数の表し方と計算に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 次のような知識及び技能を身に付けること。 （ア）そろばんによる数の表し方について知ること。 （イ）簡単な加法及び減法の計算の仕方について知り、計算すること。 イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。 （ア）そろばんの仕組みに着目し、大きな数や小数の計算の仕方を考えること。
4年生	そろばんを用いて、加法及び減法の計算ができるようにする	そろばんを用いた数の表し方と計算に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 次のような知識及び技能を身に付けること。 （ア）加法及び減法の計算をすること。 イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。 （ア）そろばんの仕組みに着目し、大きな数や小数の計算の仕方を考えること。

※ 次期学習指導要領改訂案については、育成を目指す資質・能力を「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力・人間性等」の三つの柱に沿って明確化し、「そろばん」の指導においても、記載の充実を図っている。

埼玉県支部便り

第 41 回全埼玉珠算競技大会兼第 36 回全日本珠算技能競技大会 埼玉県予選成績表

〈平成 29 年 4 月 2 日開催 於：浦和コミュニティセンター〉

1部 個人総合競技

順位	選手名	団体名	得点	全国大会代表
優勝	渡辺元太朗	大宮高等珠算学校	655	○
2等-1	山口真菜	みずほ台珠算教室	565	○
2等-2	宮下紘羽	大宮高等珠算学校	545	○
2等-3	石山千帆	珠光学院	520	○
3等-1	矢野樹	上沢そろばん教室	500	
3等-2	清水彩矢乃	珠光学院	485	
3等-3	平城健吾	大宮高等珠算学校	485	
3等-4	小林奏天	大宮高等珠算学校	480	
3等-5	大津七葉	珠光学院	450	

2部 個人総合競技

順位	選手名	団体名	得点	全国大会代表
優勝	五十嵐泰斗	珠光学院	830	○
2等-1	鳴原友則	大宮高等珠算学校	795	○
2等-2	関野優成	あゆみ珠算学院	685	○
2等-3	佐野きらら	あゆみ珠算学院	675	○
3等-1	田口友理	上沢そろばん教室	655	
3等-2	小貝拓也	珠光学院	645	
3等-3	加藤はな	珠光学院	625	
3等-4	圓崎莉加	上沢そろばん教室	560	
3等-5	本橋清香	あゆみ珠算学院	560	

1部 団体総合競技

順位	団体名	ふりがな	得点
優勝	大宮高等珠算学校	渡辺元太朗 宮下紘羽 平城健吾	1,685
2等-1	珠光学院	石山千帆	1,455
2等-2	みずほ台珠算教室	山口真菜	1,325
3等-1	あゆみ珠算学院	内藤理雄	1,215
3等-2	上沢そろばん教室	矢野樹	1,200

2部 団体総合競技

順位	団体名	ふりがな	得点
優勝	珠光学院	五十嵐泰斗 小貝拓也 加藤はな	2,100
2等-1	あゆみ珠算学院	関野優成	1,920
2等-2	上沢そろばん教室	田口友理	1,770
3等-1	大宮高等珠算学校	鳴原友則	1,640

1部 読上暗算競技

順位	選手名	団体名
優勝	山口真菜	みずほ台珠算教室
2等-1	大津七葉	珠光学院
2等-2	吉田龍生	みずほ台珠算教室
2等-3	島田亮	明和珠算学院
3等-1	渡辺元太朗	大宮高等珠算学校
3等-2	内藤理雄	あゆみ珠算学院
3等-3	柴夢花	あゆみ珠算学院
3等-4	石山千帆	珠光学院
3等-5	小林奏天	大宮高等珠算学校

2部 読上暗算競技

順位	選手名	団体名
優勝	五十嵐泰斗	珠光学院
2等-1	鳴原友則	大宮高等珠算学校
2等-2	海野ノエル	上沢そろばん教室
2等-3	佐野きらら	あゆみ珠算学院
3等-1	田口友理	上沢そろばん教室
3等-2	関野優成	あゆみ珠算学院
3等-3	小貝拓也	珠光学院
3等-4	横田悠真	明和珠算学院
3等-5	圓崎莉加	上沢そろばん教室

3部 金メダル受賞者

	選手名	団体名
1	大崎千広	大宮高等珠算学校
2	高橋虎太郎	大宮高等珠算学校
3	鈴木美佳	ワコー学院
4	田島幹大	和光そろばん教室
5	南雲侑穂	和光そろばん教室
6	田中晴也	珠光学院
7	小林華音	大宮高等珠算学校
8	鶴町愛望	わせだそろばん
9	中出実希	珠光学院
10	加藤はな	珠光学院
11	佐藤さくら	明和珠算学院
12	加治里音	珠光学院
13	伊豆本璃夢	珠光学院
14	大久保愛里	ワコー学院
15	宇佐美直花	明和珠算学院
16	山地咲帆	和光そろばん教室
17	山田陽希	大宮高等珠算学校
18	吉丸侑成	わせだそろばん
19	岡戸竜芽	和光そろばん教室

1部 読上算競技

順位	選手名	団体名
優勝	渡辺元太朗	大宮高等珠算学校
2等-1	石山千帆	珠光学院
2等-2	山口真菜	みずほ台珠算教室
2等-3	小林奏天	大宮高等珠算学校
3等-1	島田亮	明和珠算学院
3等-2	飯島千尋	珠光学院
3等-3	田中晴也	珠光学院
3等-4	青木優果	上沢そろばん教室
3等-5	川西彩仁	あゆみ珠算学院

2部 読上算競技

順位	選手名	団体名
優勝	五十嵐泰斗	珠光学院
2等-1	田口友理	上沢そろばん教室
2等-2	加藤はな	珠光学院
2等-3	圓崎莉加	上沢そろばん教室
3等-1	海野ノエル	上沢そろばん教室
3等-2	鳴原友則	大宮高等珠算学校
3等-3	小貝拓也	珠光学院
3等-4	本橋清香	あゆみ珠算学院
3等-5	関野優成	あゆみ珠算学院

最優秀団体及び会長賞

団体名	第1部	第2部	合計点	順位	代表者名
珠光学院	1,455	2,100	3,555	最優秀	五十嵐泰斗 小貝拓也 加藤はな
大宮高等珠算学校	1,685	1,640	3,325	2	鳴原友則
あゆみ珠算学院	1,215	1,920	3,135	3	関野優成
上沢そろばん教室	1,200	1,770	2,970	4	田口友理



全国大会代表選手

島根県支部便り

第 36 回さんいん珠算競技大会兼第 36 回全日本珠算技能競技大会島根県予選開催

◆平成 29 年 4 月 15 日（土）◆於：松江市総合文化センター（プラバホール）

◆参加選手：188 名（山陰両県下の小・中・高校・一般の精鋭が参加）

さんいん第 1 位

学 校 名	学 年	氏 名
島根県立松江北高等学校	1	福田 美有

第 36 回全日本珠算技能競技大会 島根県代表

第 1 部（小学校の部）

学 校 名	学 年	氏 名
島根大学教育学部附属小学校	5	金 吉 叶 太
島根大学教育学部附属小学校	5	栗 岡 佑 万 子
島根大学教育学部附属小学校	5	福 田 虎 之 介
島根大学教育学部附属小学校	6	利 弘 唯 菜

第 2 部（中学校以上の部）

学 校 名	学 年	氏 名
島根県立松江北高等学校	1	福 田 美 有
島根大学教育学部附属中学校	1	曳 野 遥 善
島根大学教育学部附属中学校	2	栗 岡 佑 以 子
島根大学教育学部附属中学校	1	藤 原 徹 也

団体総合 第一部（小学校の部）

団体総合競技第 1 位には 松江市教育委員会 教育長賞		
学 校 名	氏 名	
第 1 位 島根大学教育学部附属小学校	栗 岡 佑 万 子	
	金 吉 叶 太	
	福 田 虎 之 介	
第 2 位 松江市立城北小学校	山 本 修 也	
	熊 澤 桃 花	
	松 尾 美 希	
第 3 位 松江市立母衣小学校	崎 咲 良	
	松 岡 汐 音	
	矢 野 菜 月	

団体総合 第二部（中学校以上の部）

団体総合競技第 1 位には 島根県教育委員会 教育長賞		
学 校 名	氏 名	
第 1 位 島根大学教育学部附属中学校	曳 野 遥 善	
	藤 原 徹 也	
	栗 岡 佑 以 子	
第 2 位 島根県立松江北高等学校	福 田 美 有	
	土 江 知 歌	
	杉 原 那 瑠	
第 3 位 松江市立第一中学校	森 吉 涼 穂	
	友 田 遥 香	
	錦 織 大 輔	

小学校 3 年生以下の部

個人総合第 1 位には 日本海テレビ 社長賞		
順 位	学 校 名	氏 名
第 1 位	松江市立城北小学校	3 年 熊澤 桃花
第 2 位	島根大学教育学部附属小学校	2 年 片岡 睦深
	松江市立古志原小学校	2 年 伊藤 瑞音
第 3 位	松江市立母衣小学校	2 年 香川 陸斗
	出雲市立北陽小学校	2 年 伊藤 巧武
	米子市立福生西小学校	3 年 美崎 尊音

小学校 4 年生の部

個人総合第 1 位には BSS 山陰放送 社長賞		
順 位	学 校 名	氏 名
第 1 位	松江市立城北小学校	山本 修也
第 2 位	松江市立母衣小学校	谷口 可英
	松江市立大庭小学校	義田 祐祥
第 3 位	出雲市立中部小学校	藤原 唯衣花
	松江市立乃木小学校	形山 真志
	出雲市立西野小学校	三沢 夏帆

小学校 5 年生の部

個人総合第 1 位には 島根県珠算学校連盟 会長賞		
順 位	学 校 名	氏 名
第 1 位	島根大学教育学部附属小学校	栗岡 佑万子
第 2 位	島根大学教育学部附属小学校	金吉 叶太
	島根大学教育学部附属小学校	金吉 福田 虎之介
第 3 位	松江市立母衣小学校	崎 咲良
	松江市立母衣小学校	矢野 菜月
	島根大学教育学部附属小学校	片岡 瑞彩

小学校 6 年生の部

個人総合第 1 位には 山陰中央テレビ 社長賞		
順 位	学 校 名	氏 名
第 1 位	松江市立中央小学校	花園 礼子
第 2 位	松江市立母衣小学校	松岡 汐音
	松江市立玉湯小学校	澤田 桃花
第 3 位	島根大学教育学部附属小学校	利弘 唯菜
	出雲市立四格小学校	片岡 直幹
	米子市立住吉小学校	油本 侑里香

中学校以上の部

個人総合第 1 位には 山陰中央新報社 社長賞		
順 位	学 校 名	氏 名
第 1 位	島根県立松江北高等学校	1 年 福田 美有
第 2 位	島根大学教育学部附属中学校	1 年 曳野 遥善
	島根大学教育学部附属中学校	1 年 藤原 徹也
第 3 位	島根大学教育学部附属中学校	2 年 栗岡 佑以子
	国立松江工業高等専門学校	5 年 原 聡悟
	島根大学教育学部附属中学校	2 年 足立 早起

種 目 別 競 技（フラッシュ暗算）

小学校 4 年生以下の部		
順 位	氏 名	学 校 名
第 1 位	熊澤 桃花	松江市立城北小学校
第 2 位	片岡 睦深	島根大学教育学部附属小学校
第 3 位	伊藤 瑞音	松江市立古志原小学校

小学校 5・6 年生の部		
順 位	氏 名	学 校 名
第 1 位	金吉 叶太	島根大学教育学部附属小学校
第 2 位	栗岡 佑万子	島根大学教育学部附属小学校
第 3 位	利弘 唯菜	島根大学教育学部附属小学校

中学校以上の部		
順 位	氏 名	学 校 名
第 1 位	福田 美有	島根県立松江北高等学校
第 2 位	曳野 遥善	島根大学教育学部附属中学校
第 3 位	藤原 徹也	島根大学教育学部附属中学校
第 3 位	栗岡 佑以子	島根大学教育学部附属中学校

種 目 別 競 技（読上算）

小学校 3 年生以下の部		
順 位	氏 名	学 校 名
第 1 位	熊澤 桃花	松江市立城北小学校
第 2 位	片岡 睦深	島根大学教育学部附属小学校
第 3 位	伊藤 瑞音	松江市立古志原小学校

小学校 4 年生の部		
順 位	氏 名	学 校 名
第 1 位	山本 修也	松江市立城北小学校
第 2 位	都築 小春	出雲市立西野小学校
第 3 位	磯本 陽菜	米子市立福生東小学校

小学校 5 年生の部		
順 位	氏 名	学 校 名
第 1 位	栗岡 佑万子	島根大学教育学部附属小学校
第 2 位	金吉 叶太	島根大学教育学部附属小学校
第 3 位	白 菜 葵	雲南市立三刀屋小学校

小学校 6 年生の部		
順 位	氏 名	学 校 名
第 1 位	花園 礼子	松江市立中央小学校
第 2 位	横田 開人	米子市立西野小学校
第 3 位	山田 心優	出雲市立神戸小学校

中学校以上の部		
順 位	氏 名	学 校 名
第 1 位	花園 知世	松江市立第三中学校
第 2 位	藤原 徹也	島根大学教育学部附属中学校
第 3 位	土江 知歌	島根県立松江北高等学校

種 目 別 競 技（読上暗算）

小学校 3 年生以下の部		
順 位	氏 名	学 校 名
第 1 位	熊澤 桃花	松江市立城北小学校
第 2 位	香川 陸斗	松江市立母衣小学校
第 3 位	伊藤 瑞音	松江市立古志原小学校

小学校 4 年生の部		
順 位	氏 名	学 校 名
第 1 位	義田 祐祥	松江市立大庭小学校
第 2 位	須田 晴斗	松江市立母衣小学校
第 3 位	片岡 唯	雲南市立三刀屋小学校

小学校 5 年生の部		
順 位	氏 名	学 校 名
第 1 位	金吉 叶太	島根大学教育学部附属小学校
第 2 位	栗岡 佑万子	島根大学教育学部附属小学校
第 3 位	福田 虎之介	島根大学教育学部附属小学校

小学校 6 年生の部		
順 位	氏 名	学 校 名
第 1 位	利弘 唯菜	島根大学教育学部附属小学校
第 2 位	園山 恵大	島根大学教育学部附属小学校
第 3 位	山本 真大	出雲市立北陽小学校

中学校以上の部		
順 位	氏 名	学 校 名
第 1 位	福田 美有	島根県立松江北高等学校
第 2 位	藤原 徹也	島根大学教育学部附属中学校
第 3 位	曳野 遥善	島根大学教育学部附属中学校



熱戦の様子



全国大会出場者（第 1 部）



全国大会出場者（第 2 部）

茨城県支部便り

第32回 茨城県珠算競技大会 優勝者一覧

主催 全国珠算学校連盟 茨城県支部
 後援 公益社団法人全国珠算学校連盟
 モンゴル算盤協会 茨城県 読売新聞

平成 29 年 6 月 11 日(日)開催 会場：つくば国際会議場

競技種目	部 別	賞	入 賞 者	学年	教 室 名	学 校 名
個人総合競技	小学2年生以下の部	優 勝	宮 崎 陽 豊	小2	柏崎珠算スクール	阿見町立本郷小学校
	小学3年生の部	優 勝	西 原 和 香	小3	山 中 珠 算 学 校	古河市立古河第六小学校
	小学4年生の部	優 勝	佐久間 瑠 奈	小4	柏崎珠算スクール	土浦市立乙戸小学校
	小学5年生の部	優 勝	飯 塚 悠 喜	小5	のうベル・スクール	つくば市立春日義務教育学校
	小学6年生の部	優 勝	澤 田 恵 太	小6	沢 田 そ ろ ば ん 塾	つくば市立春日義務教育学校
	中学生以上の部	優 勝	小 室 咲野子	中1	のうベル・スクール	守谷市立守谷小学校
読上暗算競技	小学3年生以下の部	優 勝	西 原 和 香	小3	山 中 珠 算 学 校	古河市立古河第六小学校
	小学4・5年生の部	優 勝	飯 塚 悠 喜	小5	のうベル・スクール	つくば市立春日義務教育学校
	小学6年生以上の部	優 勝	沼 田 幸 弥	中3	のうベル・スクール	並木中等教育学校
読上算競技	小学3年生以下の部	優 勝	宮 崎 陽 豊	小2	柏崎珠算スクール	阿見町立本郷小学校
	小学4・5年生の部	優 勝	飯 塚 悠 喜	小5	のうベル・スクール	つくば市立春日義務教育学校
	小学6年生以上の部	優 勝	沼 田 幸 弥	中3	のうベル・スクール	並木中等教育学校



モンゴルからの選手入場



熱戦の様子



賞状の授与

第32回 茨城県珠算競技大会 出場選手

小学2年生以下の部	16名	モンゴルから3名
小学3年生の部	27名	モンゴルから4名
小学4年生の部	34名	モンゴルから6名
小学5年生の部	35名	
小学6年生の部	18名	モンゴルから1名
中学生以上の部	15名	モンゴルから1名
合 計	145名	(モンゴル算盤協会から15名参加)

学校連盟会員向けアンケート結果の報告(新世代の会運営委員から)

昨年末から今年の2月に実施されました、新世代の会による学校連盟の会員向けのアンケート結果が運営委員より届けられましたので、以下ご報告いたします。今後、学校連盟の運営に関するヒントなど具体的な提案を期待します。

アンケート集計結果

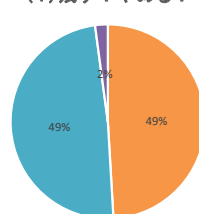
2017年 新世代の会

お忙しい中、アンケートにご協力いただいた皆様にお礼申し上げます。
お蔭様で、大変意義のある集計結果が出ました。
今後の新世代の会の検討課題のひとつにしたいと思います。
若干の考察と共に、集計結果をここにご報告いたします。

(1) 将来、塾をどうしようと思いますか？

残したい	186
自分の代でやめたい	185
不明	8

(1) 残す？やめる？

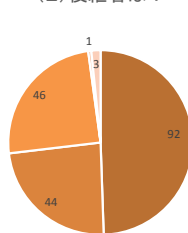


将来を考えたとき、「残したい」と考える先生と、「自分の代でやめたい」と考える先生がほぼ同数となった。

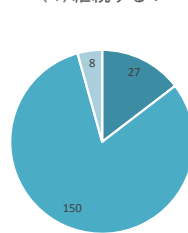
(2) 「残したい」と回答した方で、後継者はいますか？

いる	92
いるが本人の了承は無い	44
わからない	46
まだ何も考えていない	1
不明	3

(2) 後継者は？



(4) 継続する？



(3) 後継者との関係は？

親族	131
教え子	37
友人	4
不明(その他)	38

(4) 「自分の代でやめたい」と答えた方

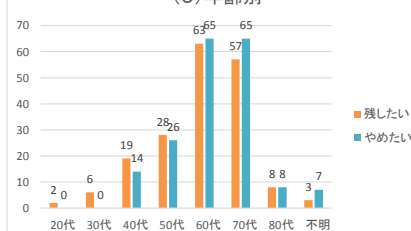
近隣の塾に引き継ぎ、継続する希望はありますか？	27
ある	150
いいえ	8
不明	8

「残したい」と考える先生の半数に後継者あり。
「やめたい」と考える先生の8割が閉塾を考えている(継続の希望なし)
後継者がある場合、継続を考え、後継者の目星が立たないと「自分の代でおしまひかな」と、考えるということもあるかもしれない。

(5) 年齢別回答者数

年齢	残したい	やめたい
20代	2	0
30代	6	0
40代	19	14
50代	28	26
60代	63	65
70代	57	65
80代	8	8
不明	3	7
合計	186	185

(5) 年齢別

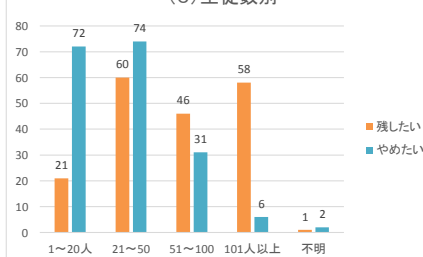


50代以下25%、60代以上75% (回答数による計算)。世代による考えのばらつきは見られないが、若い世代の先生で回答くださった方は全員「残したい」と考えている。

(6) 生徒数別回答者数

生徒数	残したい	やめたい
1～20人	21	72
21～50人	60	74
51～100人	46	31
101人以上	58	6
不明	1	2
合計	186	185

(6) 生徒数別



生徒数が1～20人の先生は多くが「やめたい」と考え、101人以上の教室の先生は大半が「残したい」と考える。存続の希望は経営上の事情と関連がありそうだ。

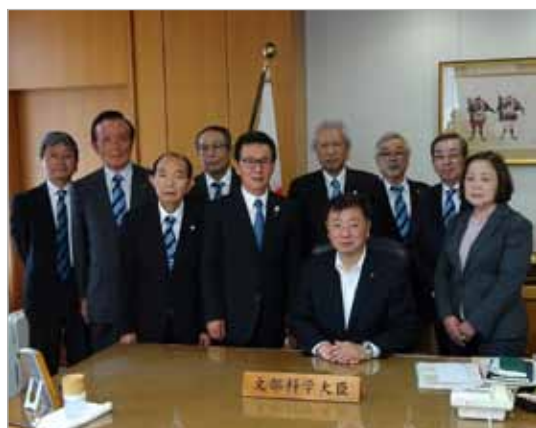
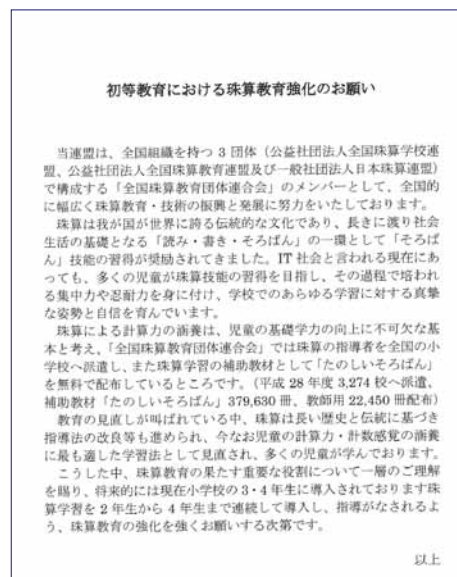
「やめたい」かつ「継続しない」と答えた教室の生徒総数はおおよそ5000人。

(1～100人の教場は中間数で、101人以上の教場は100人で計算)

将来、5000人の生徒が後継者のいない塾の閉鎖により、珠算を学習する場を失う。今後、この問題に関して、先生方の創造的なご意見を募っていきたいと考える。

文部科学大臣・副大臣 表敬訪問の報告

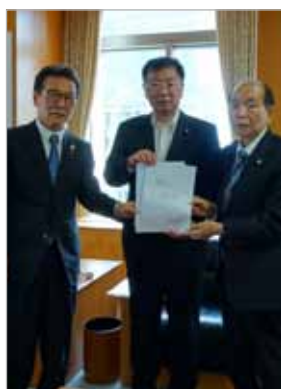
平成 29 年 5 月 17 日、全国珠算学校連盟を代表して吉田顧問、山中会長始め、横須賀副会長、山中副会長と常任理事の立木総務委員長、三富財務委員長、大滝学経対委員長、南雲検定委員長の 8 名と木股局長が、昨年 8 月に就任された松野博一文部科学大臣及び義家弘介文部科学副大臣を訪問し、珠算教育強化の要望書を提出しました。同時に、学校連盟の活動概要を紹介し珠算教育の重要性についても意見交換することが出来ました。その内容について、以下の通り会報を通じて会員各位へご報告いたします。



松野大臣と



義家副大臣と



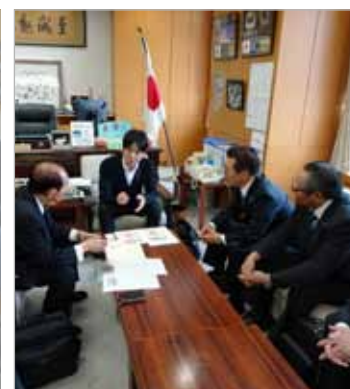
松野大臣へ要望書を渡す



要望書の説明



義家副大臣へ要望書を渡す



学連の概要の説明

《編 集 後 記》

▽六月に入り、各地から「梅雨入り」の声が聞こえてきております。通常総会も、会員皆様のご協力のお蔭をもちまして無事に終わることができました。改めて、会員の先生方に御礼を申し上げたいと存じます。

総会での山中会長の挨拶の中で、2020年に改訂される小学校学習指導要領に関し「そろばん」教育の授業が三年生・四年生に於いて従来通りカリキュラムに残ることになったとの報告がありほっとしております。また、総会資料の中で珠算検定の受験者数が減少しておりましたが、問題内容を改正した暗算検定では大幅に増加し、収益増の決算に貢献することができました。

一昨年からスタートした新世代の会の活動の一環で、昨年末から今年初めに実施の学校連盟の会員向けのアンケート結果が報告されました。回答者の半数の人が自分の代でやめたいと回答しており、その結果最悪の場合、五千人の生徒がそろばん学習の場を失うとの報告がありました。このような現状についても、会員の皆様のご協力を得てより良い方向に向けて対策など打っていかねばと思っております。

さて、私事です。執行部の広報委員長（兼競技委員長）に就任して1年を無事にすごせましたこと、先生方のご協力の賜物と思っております。有難うございます。本年度も何卒ご指導の程、よろしくお願いいたします。

（広報委員長 蓮井慶太郎）

▽山中会長の2期目の体制のもと、様々な改革や新規の行事などが企画され実行に移されて来ました。競技大会では経費の点等も考慮され、今年度は会場をオリンピック記念青少年センターに移して実施されます。参加選手、先生方には慣れない会場で戸惑われるかも知れませんが、事務局も全力で準備をして参りますので、ご協力の程、宜しくお願いします。また、平成28年5月検定から実施された暗算検定の改革につきましては、大成功を納め昨年度受験者数が前年比113.8%、特に暗算段位検定は171.4%（3,276名）と全体の受験者減少の傾向に歯止めをかける勢いとなっています。珠算、算数検定でもこの勢いに上手く乗って、先生方におかれましては生徒への案内・誘導などに力を注いで頂けたらと存じます。新年度がスタートして、6月の決算総会も滞りなく実施されました。平成29年度の各種行事とも充実した実り多いものとなる様、事務局一同全力で取り組んで参りますので、今後共、会員の先生方のご指導とご協力を宜しくお願い致します。

（本部事務局 木股）

会 報 第273号

発行日 平成29年6月30日

発行所 公益社団法人 全国珠算学校連盟

〒464-0850 名古屋市千種区今池3丁目1-3

TEL (052) 732-5051

FAX (052) 733-5413

<http://shuzan-gakko.com/>

E-mail : info@shuzan-gakko.com

発行人 会 長 山 中 幸 二

編集人 広報委員長 蓮 井 慶太郎

